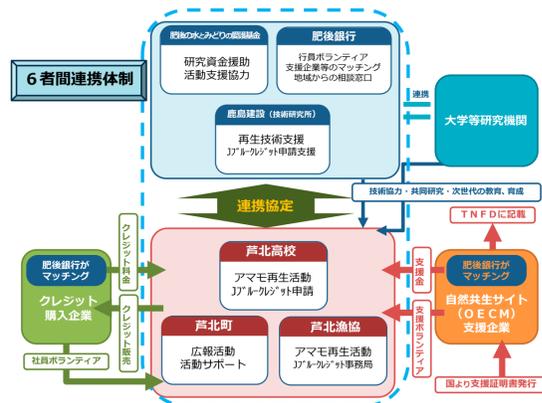


## 八代海等沿岸域における産官学民金連携によるアマモ場再生 及び利活用による里海づくり事業～未来に続く里海を目指して～ 公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金・株式会社肥後銀行

### 事業概要

- 6者間連携協定によるアマモ場再生事業(意志ある実働部隊の連携)
- 参加者の役割特徴を活かしヒト・モノ・カネの循環を促す
- アマモ場再生(技術支援) ● Jブルークレジット承認(申請支援)
- クレジット資金化(販売支援) ● アマモ再生資金確保
- 芦北高校生がクレジット申請手続きを担う(先輩から後輩へ継承)



### 今年度取り組み内容

- コアマモ移植によるアマモ場の再生活動着手
- 啓蒙活動:鶴屋百貨店でのポット苗作成(320ポット)催事の実施  
鹿島建設研究員による講演会「地域を元気にする藻場再生・ブルーカーボンの創出」の実施(参加者375名)
- 伝統漁法であるうたせ船の活用と購入企業による地域交流・地域活性化連携を目的に、Jブルークレジット購入企業向けサクスツアー実施



### 今年度成果



- Jブルークレジット31tの資金化:地元企業を中心に1口1.5t計20社に対し相対販売を計画(10月現在で13社2,145千円を資金化。漁協・高校の活動資金となる)
- コアマモの移植に成功、コアマモの生態調査を開始
- 次世代の人材育成を目指し鹿島建設研究員による、高校生向け出前授業を実施。アマモ場再生技術支援やJブルークレジット申請手法を指導
- 幅広い啓蒙活動の実施:百貨店での催事、講演会開催、アマモ水槽・パネルの展示等

### 次年度以降の目指す方向性

- 再生アマモ場面積の拡充(移植技術の確立)
- コアマモの移植を継続し海水温上昇に耐える手法を試す
- Jブルークレジット申請量を増やす(資金化増額)
- アマモ陸上養殖を継続し、種子取得技術の安定化を目指す
- 計石湾の自然共生サイト登録申請



問い合わせ先

公益財団法人 肥後の水とみどりの愛護基金 担当:田邊 元  
電話:096-351-3882 メール:jimukyoku1@mizautomidori.jp